

平成31年度予算見積調書

課室名：農産物安全課
 担当名：有機・安全生産担当
 内線：4057
 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業							
B26	埼玉スマートGAP推進事業			一般会計	農林水産業費	農業費	農業経営普及費	安全安心農産物確保対策費							
事業期間	平成26年度～平成32年度	根拠法令	なし				宣言項目 分野施策	020413 食の安全・安心の確保							
1 事業の概要 県産農産物の安全に対する信頼性の向上を図るため、県独自のGAP（S-GAP）の仕様改訂を行い、担い手の拡大を推進する。				5 事業説明 (1) 事業内容 ア GAP普及事業 (ア) S-GAP普及事業 S-GAP普及のため、農業者への推進ときめ細やかな指導を行う。 ・GAP情報交換会、地区説明会の開催 ・S-GAP指導者による農場指導 (イ) 民間GAP指導者育成事業 外部研修会への参加を支援し、民間GAPの指導者を養成する。 イ 流通・加工業者等認知度向上事業 GAP農産物の需要拡大が見込まれる流通・加工業者等のS-GAPの認知度向上を図る。 ウ S-GAPアップデート事業 S-GAP仕様の改定を行う。 (ア) S-GAP検討委員会の開催（1回、委員11名） (イ) S-GAP実務者会議の開催（計2回） エ S-GAP評価事業 農場評価により、S-GAP実践農場を認証する。 (ア) S-GAP評価制度の運用と評価員・点検者の養成 (イ) S-GAP評価支援システムによる、S-GAP実践農場の認証 ・S-GAP評価員による農場評価、S-GAP点検者による評価点検 オ 民間GAP認証取得支援事業 コンサルタント費用や審査費用等の経費を補助し、農業者のGAP認証取得を支援する。						3,944千円	4,006千円	1,572千円	1,770千円	3,972千円	1,500千円
2 事業主体及び負担区分 (県10/10) ア(ア)、イ、ウ、エ (国10/10) ア(イ)、オ															
3 地方財政措置の状況 なし															
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.6人=24,700千円															
				財 源 内 訳				一般財源	前年との対比						
予算額		国庫支出金													
決定額	16,764	5,506					11,258	△3,083							
前年額	19,847	9,763					10,084								